

第五期長期計画・調整計画策定委員会 傍聴者アンケート
第4回実施分（平成26年11月7日開催） 自由記載欄

○ 今回の策定委員会で印象に残った、または興味のある議論や課題がありましたら記入してください。

- ・生産年齢人口を増やす。
- ・提示されたデータを見ると、「子育て世代を呼び込む」という結論が自然に出てくるのだが、人口密度 No. 2 であることや「呼び込む」とはつまり、周辺自治体から「奪う」とも言えることを考えると違和感を拭えません。
- ・非正規の職員が増えているという話の中で「正規ではない方が適切」な職種があるという発言がありましたが、本来正規である方が適切だが非正規の位置づけになっている職種目もある（例えばヒューマンネットワークセンターの専門職やスクールソーシャルワーカーなど）と思います。市全体の職員体制にかかわることですので、この委員会で検討していただけたらと思います。

○ その他、ご意見・ご感想などありましたら記入してください。

- ・防災・安全を支えるのは地域コミュニティの底力である。市民はまだそのことに気づいていないことが明らかになったのが 32 ページの「4つの象元」の図ですね。担う市民がいなければ福祉も子育て支援もあり得ない。
- ・資料をタブレット化したことは大変よいと思います。
- ・委員から「計画を作っていくプロセスでの市民参加や市民とのやりとりが大切」という意見が再三出されています。もっともなことだと思いますので、計画策定のプロセスについて早い段階で一度検討していただければと思います。
- ・公募市民が入っていない計画がいくつもありますが、例えば「吉祥寺まちづくり」の計画に公募市民が入っていないのはなぜでしょうか。吉祥寺のまちの未来に関心を寄せる市民（現状に課題があると感じている市民）はたくさんいるように思えるのですが。